

平成28年度 見沼区対話集会開催概要（2月）

No.	「質問・要望・提案」の内容	「回答・見解・処理方針」の内容
1	<p>・さいたま市では小中学校が指定避難所となっているが、車での避難や、ペットを連れての避難を希望する人がいると思う。小中学校には入りたくないと思うが、区としてどう考えるか。</p>	<p>・市として被害想定はありますが、あくまで想定であり、実際には読めないところがたくさんあります。ペットについても同じように難しい問題と認識しています。今後、防災課を中心に地域防災計画を改定する予定ですので、支援活動の経験を活かしたいと考えています。 【見沼区役所区民生活部総務課】</p>
2	<p>・地域住民の防災意識が低い。意識を高めるには、どうすればよいか。</p>	<p>・防災意識の啓発は大切ですので、区としても力を入れてまいります。 【見沼区役所区民生活部総務課】</p>
3	<p>・小中学校の校舎は耐震化していると思うが、体育館の天井や窓の耐震化はどのようになっているか。</p>	<p>・校舎の耐震化は終了しており、現在は、体育館のスピーカや照明、バスケットゴール等の非構造部材の耐震化を実施しているところです。 【見沼区役所区民生活部総務課】</p>
4	<p>・市として 支援物資の配布方法を考えているか。</p>	<p>・まずは、個人で最低3日分の備蓄をお願いいたします。なお、市では、支援物資を円滑に各避難所へ配送するため、平成28年7月に佐川急便株式会社と協定を締結しました。 【見沼区役所区民生活部総務課】</p>